

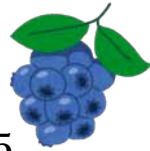
風力発電に

第8弾

仁木町民有志は、 なぜ反対するのか！



仁木町北町1丁目45



津司 康雄

【各論2】

人への影響編

騒音及び低周波音についての 苦情（政府発表）

政府が、要望書等により把握している稼働中の風力発電施設から発生する騒音及び低周波音について周辺住民等から苦情のある市町村のうち、平成二十年度以前に把握したものは、

- 静岡県東伊豆町 ●愛知県豊橋市 ●愛知県田原市
- 兵庫県南あわじ市 ●愛媛県伊方町

平成二十一年度に把握したものは、

- 静岡県南伊豆町 ●島根県江津市 ●山口県下関市
- の8市町です。



国は、風力発電所から出る騒音や超低周波音は、人に聞こえないので問題は無いと、調査項目から外しているが、4,200～6,100kwクラスになると超低周波音等は、**60km**先まで届き、仁木町の地形では更にリスクが**4.8倍**になり、人が住めない環境が想定されます。



画像：長周新聞 www.chosyu-journal.jp より

- デンマークでは、子宮の共鳴運動が起き女性の体調に影響があると報告。
- 人への影響は、60歳代 21.6%、50歳代 19.6%、40歳代 16.9%、70歳代 14.2%、30歳代80歳以上ともに 5.4%、20歳代 0.7%で60歳代が一番多い。

人は、千差万別です、物を言える人、言えない人、公害に強い人、弱い人、権力のある人、ない人さまざまですが、一つ言えることは、**弱者に配慮出来る生き物です。**

風力発電で体調不良になる人の割合

風力発電所は、大体**2割～3割**の人が体調不良を訴えると言われていたますが、東伊豆町では、1,500w10基で**6割**
鹿児島県長島町・愛知県豊橋市・田原市・愛媛県伊方町では、2MW 23基・距離範囲5kmで**32%**
長崎県宇久島は、人体と家畜(肉牛)に影響があるとされています。

国は環境アセスメントを改悪

国は、体調不良者が出ているのを知りながら、環境アセスメントを改悪した事実が重大です、水俣病、3.11 東北大震災の津波やエイズの再来です。

超低周波音については、国は、人間の聴覚・知覚閾値(いきち)を下回っていること、健康影響との明らかな関係はないことから、「風車騒音の問題は超低周波音によるものではない」としているが、**風車が止まるとほとんどの人が回復するのはなぜでしょう。**

●静岡県東伊豆の別荘地では、2007年12月から1500KWの大型風車10基が稼働。その直後から住民が「不眠」「イライラ」「血圧上昇」などを訴えていたことが、地元自治会の独自調査で明らかになっている。

2009年7月に起きたブレード（羽）の落下事故で全基の運転が停止されたことを受け、この自治会は風車から500m～1キロ以内の住民の健康被害の改善状況を調査。住民77人中約**8割が改善された**とする回答を得た。

銀山地区・大江地区は、壊滅的に危険な状態

今回、最大6,200kwが28基全体で64基と風車の大きさから**銀山地区・大江地区は、壊滅的に危険な状態**が危惧され、**仁木地区も厳しくなる**と覚悟が必要です。

- ドイツでは、訴訟で撤去命令が出て撤去しました。
- 風力発電所と住宅の距離、日本は200m、風車の高さが100mを超える時は、高さの2倍、ドイツバイエルン州では、高さの10倍、通常2000mとなっている。(電力中央研究所)

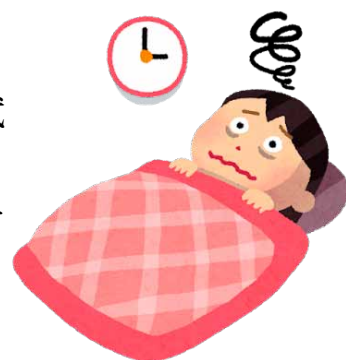


画像：Wikipedia より

国は調べようとせず、「今後とも、風力発電施設の稼働に伴う騒音等の影響について注視し、仮に健康影響と風力発電施設の稼働との間の関係が明らかになった場合には、適切な措置について検討してまいりたい」（国会答弁）
と言う。言いつつ動かない。

- 視覚障がい者は視覚以外に敏感になるからだそうです。(武田恵世より)
- 世界中で同じような距離の人達が、ほぼ同じ症状を示しています。

睡眠遮断、睡眠障害、頭痛、耳鳴り、めまい、吐き気、かすみ目、イライラなど、早い話が不眠と船酔いに似た症状です。



- 低周波音は聞こえないが内耳に影響を与え、聴覚障害を起こす可能性が高いということです。環境省は指針を出しています。(武田恵世より)
- 低周波音が健康被害を起こすと、札幌医大の山田先生が発表しています。(武田恵世より)
- オーストラリアの被害例(3000Kw、37基、平地)では、約3^{キロ}の人が自宅を離れ、ゴーストタウンになってしまいました。(武田恵世)
- 学者は、人間の聞き取れる音は、20Hzから20,000Hzの間で影響はないと言いつつ、但し、騒音等についての環境基準を満たしている場所においても、健康被害の苦情等の発生事例はあることに留意すると付け加えていること。



- スウェーデン、ゲーテボルグ大学のエジャ・ペダーソン博士らは、地形や都市化の程度が異なる7か所で疫学調査を実施し、**平地よりも山間地など地形が複雑な地域では風車音が気になると訴える率が有意に高くなった**(オッズ比**4.8倍**)と報告しています。

私共は、風力発電所の危険性についてパンフレットやチラシ等で詳細にお知らせしてまいりました、つきましては、災害時には、次のことを確認いたします。

災害時の請求権についての確認

災害時には、日本国・北海道・関西電力・特別名目会社はもとより、**仁木町・導入時の仁木町町長・仁木町副町長・賛成した仁木町議会議長、仁木町議会議員とその相続人**に対し請求権を行使することを告知日2023年9月30日告知いたします。